

T14SG/FX-22 ソフトウェアアップデート方法

T14SG/FX-22 は Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードして最新のソフトへ変更することができます。

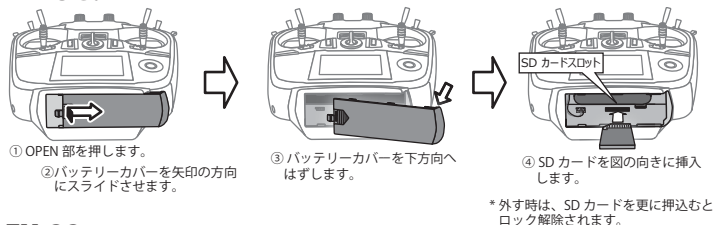
[アップデート手順]

※インターネットが使えるパソコン、SD カードリーダー、SD カードが必要です。

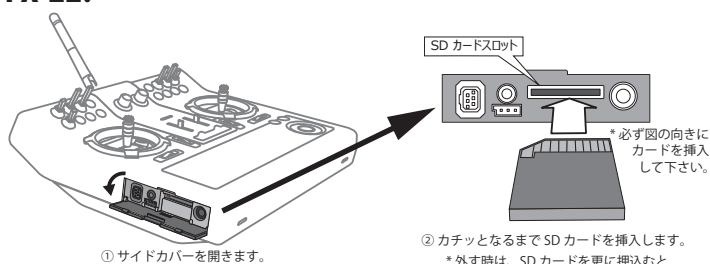
1. アップデート用 SD カードの作成

1. 市販のSD カードを T14SG/FX-22 でフォーマットします。SD カードに入っていたデータは削除されますのでご注意ください。

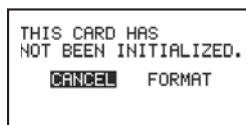
T14SG:



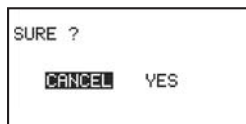
FX-22:



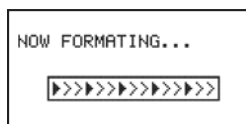
2. SD カードを上図のように挿入してから、送信機の電源を ON します。フォーマットされていない SD カードの場合右の画面がでます。タッチセンサーをスクロールして "FORMAT" を選択して "RTN" を押します。



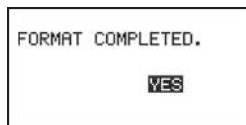
3. "YES" を選択して "RTN" を押します。



4. フォーマット中は "NOW FORMATING..." の表示がでます。そのままお待ちください。



5. フォーマットが完了すると右の画面がでます。送信機の電源を OFF して SD カードを取り出します。



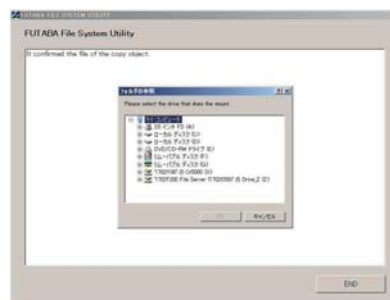
2. SD カードへアップデートデータをコピーする。

1. Futaba WEB サイトからダウンロードした T14SG (FX-22 も共通で、T14SG のアップデートデータを使用します。) のアップデートデータを展開 (圧縮ファイルを右クリックして解凍) してください。展開すると以下の 6 個のファイルが作成されます。

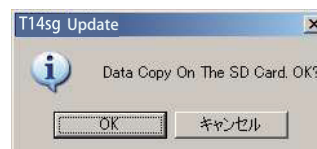
- T14sgUpdate.exe
- T14sgUpdate.dat
- T14SG_UPDATE.dat
- T14SG_TS.bin
- T14SG_AP.bin
- T14SG_UPLD.bin

2. さきほどフォーマットした SD カードをパソコンの SD カードリーダーに挿入します。

3. 1. で作成した "T14sgUpdate.exe" を実行してください。以下の画面が表示されます。



4. パソコンの「フォルダの参照」ウィンドウから SD カードをセットしたドライブを選択して、パソコンの「OK」ボタンにカーソルをおきクリックしてください。



5. コピーが完了すると以下の画面が表示されます。パソコン画面の「END」ボタンにカーソルをおき、クリックして終了してください。



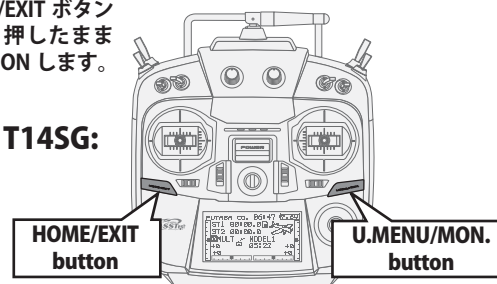
6. エクスプローラーでカードのアイコンを右クリックして「取り出し」を選択し、SD カードを取り出せる状態にしてから SD カードをカードリーダーから取り出してください。

3. T14SG/FX-22 をアップデートする。

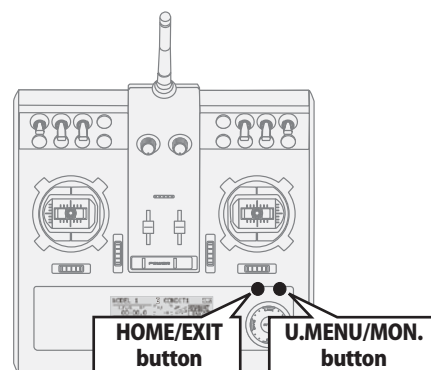
1. アップデートファイルの入っている SD カードを送信機に挿入します。

2. 送信機の HOME/EXIT ボタンを先に押して、押したまま電源スイッチを ON します。

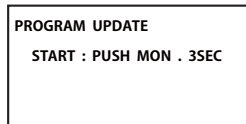
T14SG:



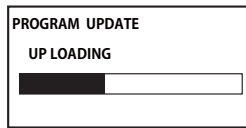
FX-22:



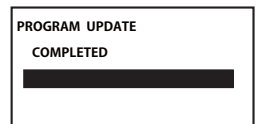
3. 数秒後に右の画面がでます。



4. U.MENU/MON. を 3 秒間押し続けるとアップデートがはじまります。しばらくお待ちください。

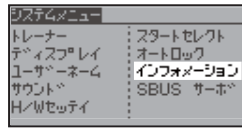


5. アップデートが完了すると "COMPLETED" がでます。送信機の電源を OFF します。



6. SD カードをとりだします。

7. 再度送信機を ON して、システムメニューのインフォメーションでバージョンが最新になっているのを確認してください。



T14SG/FX-22 音声ソフトのインストール方法

T14SG/FX-22 音声ソフトは Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> からデータをダウンロードしてインストールすることができます。音声が必要な場合はインストールする必要はありません。

- テレメトリーデータを音声で聞くためには T14SG/FX-22 に音声ソフトをインストールする必要があります。
- 本体ソフトと別に音声ソフトのインストールが必要です。音声ソフトは Futaba の WEB サイトからダウンロードします。
- 本体ソフトを V2.0 以降にアップデートしなければ音声ソフトは使用できません。
- 音声ソフトは日本語、英語があります。送信機にはどちらか 1 つしかインストールできません。
- 音声データを変更しても、送信機の表示言語は変わりません。
- 音声は送信機のイヤホンジャックに市販のφ 3.5 プラグのイヤホンを接続してください。それ以外から音声はできません。
- インターネットが使えるパソコン、SD カードリーダー、SD カードが必要です。
- 本体のソフトウェアが Ver.4.x の場合、音声ソフト Ver.1 の音声データは再生できません。本体のソフトウェアを Ver.4.x にアップデートした後、音声データは Ver.2 をインストールしてください。

[音声ソフトのインストール手順]

1. T14SG/FX-22 でフォーマットされた SD カードへ音声ソフトをコピーする。

1. お持ちのパソコンで、Futaba WEB サイトからダウンロードした T14SG/FX-22 の音声アップデートデータを展開 (圧縮ファイルを右クリックして解凍) してください。展開すると以下の 6 個のファイルが作成されます。

日本語版 :

- ・ T14sgInstallSoundJpn.exe
- ・ T14sgUpdate.dat
- ・ T14SG_INSTALL_SOUND.dat
- ・ T14sgSpeechJpn1.bin
- ・ T14sgSpeechJpn2.bin
- ・ T14sgSpeechJpn3.bin

英語版 :

- ・ T14sgInstallSoundEng.exe
- ・ T14sgUpdate.dat
- ・ T14SG_INSTALL_SOUND.dat
- ・ T14sgSpeechEng1.bin
- ・ T14sgSpeechEng2.bin
- ・ T14sgSpeechEng3.bin

2. T14SG/FX-22 でフォーマット (前項参照) した SD カードをパソコンの SD カードリーダーに挿入します。

3. 1. で作成した "T14sgInstallSound***.exe" を実行してください。

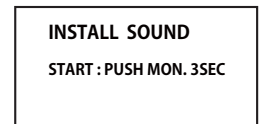
4. パソコンの「フォルダの参照」ウィンドウから SD カードをセットしたドライブを選択して、パソコンの「OK」ボタンにカーソルをおきクリックしてください。

5. コピーが完了したら、パソコン画面の「END」ボタンにカーソルをおき、クリックして終了してください。

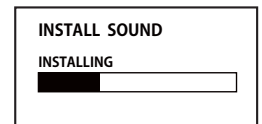
6. エクスプローラーでカードのアイコンを右クリックして「取り出し」を選択し、SD カードを取り出せる状態にしてから SD カードをカードリーダーから取り出してください。

2. T14SG/FX-22 に音声データをインストールする。

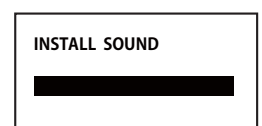
1. 音声データの入っている SD カードを T14SG/FX-22 に挿入します。
2. T14SG/FX-22 の HOME/EXIT ボタンを先に押して、押しのまま電源スイッチを ON します。
3. 数秒後に次の画面がでます。



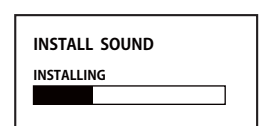
4. U.MENU/MON. を 3 秒間押し続けるとインストールがはじまります。しばらくお待ちください。



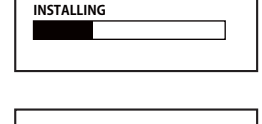
5. 約 16 秒で画面のバーが終了し、再度スタートします。そのままお待ちください。



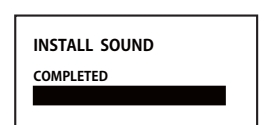
6. 今度はバーがゆっくり進みます。



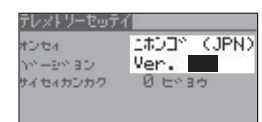
7. 約 2 分ほど時間がかかります。絶対に電源を OFF しないでください。



8. 完了したら (COMPLETED の表示) SD カードをとりだします。



9. リンケージメニューのテレメトリーセッテイのバージョンが変わっているのを確認してください。



T14SG/FX-22 ソフトウェアアップデート追加・変更内容 (バージョン 9.x)

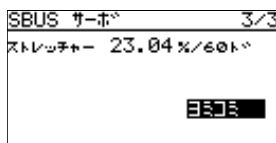
このソフトウェアアップデートにより、次の機能が追加または変更されます。本セットに付属の取扱説明書を読み替えてご使用ください。

1. SBUS サーボ S.BUS CH 設定 (システム・メニュー)

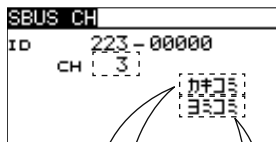
O.S. 社製キル・スイッチ KS-01 の CH 設定機能を追加しました。KS-01 は、ガソリンエンジンのイグナイター電源を送信機から ON/OFF する装置です。送信機の 5ch で ON/OFF しますが他のチャンネルに変更したい場合に使用してください。

◆右図のように、三又ハブまたは二又コードでバッテリーと KS-01 を送信機の S.BUS I/F コネクターに接続します。(※ FX-22 の場合はバッテリーとハブは不要です。)

◆システム・メニューの [SBUS サーボ] を選択します。



◆3/3 ページにして、[ヨミコミ] を選択し、RTN を押し、次いで RTN を 1 秒以上押すと、S.BUS CH 設定画面に変わります。



◆イグナイターを ON/OFF させる CH を設定します。
※ CH の設定範囲は、CH1 ~ CH12, DG1, DG2 です。

◆[カキコミ] を選択し、RTN を 1 秒以上押します。

[カキコミ] を操作すると、CH 設定を KS-01 に書き込みます。

◆書き込みが成功すると、「カンリョウシマシタ」のメッセージが表示されます。

◆バッテリーと KS-01 を、S.BUS I/F コネクターから取り外します。

[ヨミコミ] を操作すると、KS-01 から CH 設定を読み込みます。

接続

